

Global Space & Technology Convention (GSTC) 2015

参加報告

2015年2月23日

(株) サテライト・ビジネス・ネットワーク

葛岡 成樹



©Global Space and Technology Convention 2015

目次

概要 :	1
感想 :	2
講演と主なトピックス :	
ST-E の商用衛星 TeLEOS-1.....	
National Univ. of Singapore (NUS)の Kent Ridge-1.....	
各国のシンガポールへ対する協業の動き.....	
中国 21AT の 3機商用衛星コンステレーション.....	
その他新興国、新興企業の動き.....	

概要 :

Global Space & Technology Convention (GSTC) は2008年から毎年シンガポールで開催されている、アジア有数の宇宙技術・ビジネスの会議・展示会である。主催は The Singapore Space and Technology Association (SSTA)というシンガポールにおける宇宙産業の育成を図る非営利団体である。今年のテーマは「Pan-Asia Satellite Solutions」であり、衛星とくに地球観測(EO)衛星の話題が多かった。

主催者によると、登録者数は40カ国から350人を超えたとのことである。参加者は一部大学関係者がいたものの、大半はシンガポールと欧州の宇宙ビ



ジネス関係者である。会議冒頭にシンガポール通商産業大臣の挨拶があったためか、在シンガポール日本大使館、

在シンガポールフランス大使館からも担当者が出席するなど、官界から、さらに制服軍人も出席していた。

講演者は約 70 名(重複含む)、小規模な展示が 11 社、ポスター展示が 4 つの大学・研究所であった。日本からは三菱電機・NEC・IHI(含む明星電気)が展示ブースを出展しており、その他社も含め計 20 名程度が参加していた。

感想：

GSTC には初めて参加したが、シンガポールの宇宙産業の熱気に圧倒された。
ST-Engineering(Singapore Technologies Engineering)という政府が所有するシンガポール最大の防衛・電子機器会社の子会社である、**ST-Electronics (ST-E)**が中心となり、その周辺に大学・中小企業を巻き込んで小型衛星の開発が盛んである。通商産業大臣の挨拶では、シンガポールが今年各種衛星を 6 機打ち上げるとのこと。とくに ST-E が打上げる初の商用 EO 衛星は、赤道帯の海洋監視に特化した衛星で、ビジネス目的がしっかりしている。その他大学衛星もハイパースペクトルセンサ搭載のマイクロ衛星など、技術的にも進んだものであり、なによりも短期間で計画・設計・打上を進めている。

以下詳細版は以下にお問い合わせください。



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク
葛岡 成樹